

「明治150年記念式典」「明治150年記念若者国際シンポジウム」を開催

先人たちの偉業を振り返り、その「志」や「行動力」を今に活かし、未来につなげていく



明治改元から150年を記念し、明治維新や日本の近代化を成し遂げた郷土の先人たちの偉業を振り返り、その「志」や「行動力」を今に活かし、未来につなげていくため、「明治150年記念式典」を平成30年10月7日（日）、山口ゆめ花博の会場となっている山口きらら博記念公園多目的ドームで開催しました。

式典に続いて開催した「明治150年記念若者国際シンポジウム」では、瀬祭で有名な旭酒造株式会社の桜井社長のプレゼンテーション、薩長土肥4県の知事によるパネルディスカッションを行いました。

会場には、県内外から参加した高校生、大学生約500人を含む約1000人の来場者が集まりました。

明治150年記念式典

・プロローグ

明治150年記念ミュージカル 「志を繋ぐ者たち～維れ、新たなり」

高杉晋作をはじめ、維新の志士たちが、吉田松陰先生の教えを紹介するとともに、それを繋いでいこうとするストーリーのミュージカルを披露。

・国歌斉唱

平生町出身のテノール歌手・中井亮一さんに合わせて、会場が一体となって国歌斉唱を行いました。

・主催者挨拶

村岡知事は、「明治維新という大改革の中心となり、数々の偉業を成し遂げたことは、本県にとってまさに誇るべき歴史。明治150年を新たなスタートとして、山口県の未来をより確かなものへ変えるための新たな「維新」に、力強く踏み出してまいりましょう。」と挨拶しました。

・スペシャルメッセージ

安倍総理は、「150年前、当時の若者たちは、大きな志を持って、明治維新を成し遂げた。その気風を私たち長州人は受け継いでいる。皆さんもどんな困難にもたじろぐことなく、挑戦し、夢や目標に向かって突き進んでください。」と、式典に参加している多くの若者たちにメッセージを寄せました。

・来賓挨拶

柳居俊学 全国都道府県議会議長会会長・山口県議会議長

・来賓紹介

柳居俊学 全国都道府県議会議長会会長・山口県議会議長、河村建夫衆議院議員、高村正大衆議院議員、江島潔参議院議員、北村経夫参議院議員、古田衆議院議員、尾崎正直高知県知事、山口祥義佐賀県知事、三反園訓鹿児島県知事ほか

・未来への誓い

県内の小、中、高等学校及び総合支援学校の児童、生徒8名は、自分自身の夢や目標を発表した後、全員で「未来への誓い」を発表しました。

明治150年記念若者国際シンポジウム

・趣旨説明

村岡知事は、『志』を持ち、『行動』することの大切さを伝えたいとの思いからシンポジウムを開催した。夢を持つことからすべてが始まる、若い皆さんには、大きな夢、志を抱いて、未来に向けた一歩を踏み出すきっかけにしてほしい。』と趣旨を説明しました。

・未来維新プレゼンテーション『瀬祭』から『DASSAI』へ』

瀬祭で有名な旭酒造株式会社の桜井一宏社長によるプレゼンテーションでは、『新しいチャレンジにはたくさんの失敗もするが、失敗は意味のあること。どんどんチャレンジして、自分たちの未来を面白くしてほしい。』と若者たちにエールを送りました。

・パネルディスカッション「未来維新～リーダーからのメッセージ～」

薩長土肥4県の知事と旭酒造の桜井社長をパネリストにディスカッションを展開。4県から参加した高校生、大学生、留学生の5名が『志』を発表し、パネリストからは、アドバイスや熱いエールが送られました。

写真

